

千葉商科大学国府台学会会則（抜粋）

第 2 条 本会は、会員の研究助成とその発表普及を目的とする。

第 3 条 本会は、千葉商科大学の専任教員をもって組織する。

第 4 条 本会は、次の事業を行なう。

1. 機関誌『千葉商大論叢』『千葉商大紀要』の発行。
2. 各種研究会・講演会の開催。
3. その他本会の目的を達成するために適当と認められる事業。

第 5 条 本会に次の役員をおく。

1. 会長 学長がこれにあたる。
2. 運営委員長 運営委員の互選による。
3. 運営委員若干名 会員総会で選出され任期は1年とし本会の事務を分担する。

前 号 目 次

巻頭の辞 (Appreciating Contributions of Professor Takashi Kitagawa)	島 田 晴 雄
.....	
巻頭の辞 (Appreciating Contributions of Professor Munehiro Niwa)	島 田 晴 雄
.....	
北川駿名誉教授の人となり	小 倉 信 次
北川駿名誉教授略歴および業績	
丹羽宗弘先生のライフワーク	讓 原 晶 子

論 説

所得税法のフレームワーク	
—所得税法と消費—	今 村 修 (1)
弘文院学士号取得にみる林家の大望	
—幕府文教施策との関連性の視点から—	朱 全 安 (21)
敷金の限度額に関する一考察	太 田 昌 志 (37)
マックス・ヴェーバーの社会的分化論(1)	
—『理解社会学のカテゴリー』の検討—	荒 川 敏 彦 (59)
Content-based Frameworks for TOEIC Instruction	CHOY, Wayne (73)
後鳥羽院と定家	
—「煙くらべ」の歌の真意—	杉 浦 一 雄 (118)

研究ノート

授業用iPadの管理と利活用	山 内 真 理 (83)
	STOUT, Michael